

2011年(平成23年)8月1日(月曜日)

# 源兵衛川で水遊び

三島市のNPO法人「グラウンドワーク三島」が招待した宮城県石巻市の子どもたちが三十一日、三島市街を流れる源兵衛川で、三島の子どもたちと一緒に水遊びを楽しんだ。東日本大震災の被災地の親子を対



網を手に、水の生きものを探す子どもたち。三島市の源兵衛川で



ドッジボールを贈られる石巻市の子どもたち(右側)三島市で

## 石巻の子どもたち楽しむ

### 三島の「心元気に」と招待

象に同法人が続けている「心を元気にするショートツアー」の一環で、小学生とその父母を中心に約四十五人が参加。前日、伊豆市の修善寺温泉や日本サイクルスポーツセンターで楽しんだ後、三島市を訪れた。

石巻市の子どもたちは、三島市一番町の子どもたちと一緒に、冷たい清流に足を入れ、トンボの幼虫のヤゴや小魚などを網で捕まえ、獲物を見せ合っていた。

水遊びの後、一番町の子どもたちから「がんばれ」「みんなが笑顔になりますように」などと寄せ書きしたドッジボール二十六個が贈られた。一番町の池田日佳里さん(こ)らが「お祭りでラムネを売って買ったボールです」と説明して手渡すと、石巻市の越中慎太郎君(九)は「一日、楽しかったです。ありがとうございまして」と笑顔でお礼を述べた。(酒井健)